



### R5~R14 (10年間) の歳入歳出総額

	金額	内訳
歳入	304,379	①繰越金 114,989千円 ②温泉使用料値上げ総額 (R6~R14) 189,390千円
歳出	263,622	①施設更新費用 246,122千円 ②水中ポンプメンテナンス (5年ごと) 17,500千円

※差引額を更新費用に充当

#### ■シミュレーション前提条件

R3年度の歳入歳出をベースに算定 (歳入92,864千円、歳出89,017千円)  
 差引収支+3,847千円、温泉使用料収入 (現:70,144千円、過:2,188千円)  
 光熱水費はR3比 50%値上げで算定

#### 1 歳入

##### (1) 温泉使用料の値上げ

工期	値上開始年度	月額 (税込)	UP率 (%)	UP額 (円)	UP年額計 (千円)
現行	H8	6,380			
7年間	R6	8,294	30	1,914	21,043
10年間	R6	7,656	20	1,276	14,000

##### (2) 繰越金

R8年度までに全額 (約1億円) 取り崩し

#### 2 歳出

##### (1) R5~R11年度 (工期7年) 工事関連

①設備更新費用 246,122千円 (設計16,482千円 工事229,640千円)

②水中ポンプメンテナンス費用 17,500千円

R11:7,000千円/年 R12:7,000千円/年 R13:3,500千円/年 (以降5年ごとに計上)

##### (2) 電気使用料の削減 △63,090千円/10年

水中ポンプ転換工事終了後 (R7~) 順次削減額が増  
 (R7 △4,293千円、R8 △5,691千円、R9以降 △8,851千円)

##### (3) 人件費の削減 △48,050千円/10年 (R5以降 △4,805千円)

##### (4) 予防修繕費用を計上 年平均3,120千円